

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

つなぐ石巻

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか		5	2	・荷物等が多く広いスペースとは言えないが、レイアウトを工夫し対応している。今後改善を検討。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	5		・送迎時の職員を確保する。 ・数はもちろん質を重視したい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	6	・玄関の狭さ、段差の解消を検討中。 ・車いすのまま手洗いができるように改善したい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	3		・日々の支援、行事等の際は必ず反省会を開き次回への課題、改善を話し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	6	1		・送迎時間が日によって違う。→変更時等の事前連絡方法を工夫した。 ・非常災害の対応→想定を話し合い父兄の意見を聞き取り、マニュアルを見直した。配布予定。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			・研修の機会は確保している。参加者からのフィードバックを行い、資質向上に努めている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		・子供と保護者のニーズのバランスを工夫している。 ・子供の意思を尊重する姿勢をとっている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	1	・発達段階をふまえて話し合いをしている。 ・病院での検査結果や家庭での情報を参考にしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			・個々の支援内容に合わせた活動や、季節の行事、新しい行事に挑戦している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	4	3		・学年等に合わせた外出など、行事予定は月毎、長期休みは週毎に計画するよう工夫している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		・健康状態を重視。 ・ゲーム感覚でのリハビリやマッサージを取り入れるよう工夫している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		・ボードを活用した支援内容や分担等、担当の確認をしている。 ・子どもの体調による活動の変更等事前に確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		・送迎後の申し送りを必ず行い振り返りをしている。 ・全体での共有をより意識していく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			・詳細な記録と、全職員で確認し子供たち全員の活動を把握できるように工夫している。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			・定期的なモニタリングと会議を開催し、見直し等について共有している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	2		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2		・相談支援事業所と連携を取っている。 ・担当者会議がなかったため、開催の際は参画していく。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3		・仙台方面の病院も見学したい。 ・医ケアでの不明点は親を通じて医師に確認。 ・緊急時の病院との協力体制ができています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			・必要に応じ情報を提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3		・研修には参加していく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	5	・必要に応じて企画を検討していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	4	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		・伝えている認識ではあるが、より一層共通理解、共通認識を持てるよう工夫していく。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	1	・保護者会等で情報の架け橋となれるように配慮しているが、トレーニングは実施していない。今後要検討。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・管理者や児発管が丁寧な説明を心がけている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			・連絡帳等を利用し迅速に対応している。 ・保護者からの相談は、職員間で共有している。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士連携を支援しているか	6	1		・去年は初めて祖父母会を開催し、より連携が取れた。 ・保護者同士の情報交換会は、クリスマス会のみになってしまった。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		・苦情等が言いやすい対応を考えていく。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	1	・日々の連絡帳で写真を貼り、活動内容がわかるよう工夫している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	7			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3		・招待することはなかったが、行事等に協力を得たり、子供達の作品をプレゼントする等理解を深めていただけよう工夫している。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	4	2	・マニュアルの整備等職員会議を開催し、結果を周知していけるように策定中。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		2	5	・職員間での話し合いを開催している。今後訓練等にもつなげていく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1		・ガイドラインに則って対応している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		・家庭から持参したものを提供している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			・ヒヤリハット発生時は、都度会議、勉強会を開催し、再発防止につなげている。